

## 夢、私たちに。

# わたしのひとこと



### 白馬村に来て

三日市場 吉田 知美

私は大岡村出身で長野市近郊で生活していました。結婚を期に白馬村に来て4年が経ちました。それ以前は、白馬に近いところに住んでいながら一度も足を運んだ事がなく、長野五輪等でのスキー場の事しか知らず正直どんな所なのか解らなく不安に思ったり、大岡村と似た感じでほっとした事などを思い出します。ここ白馬に来て、多くの人達と関わって仲間ができ、いろんな経験をして、とても充実した日々を送っています。昨年は地震にあい、ものすごい恐怖を体験し避難生活を送ることになり、多くの人達に励ましささえてもらいとても有りがたく思いました。私の場合は倒れた家具の隙間に居り怪我もなく避難する事ができてよかったと思います。それに家具をしっかりと固定しておかなければならないと気付く事もできました。これからは、いろんな行事やボランティア活動にできるだけ参加して白馬村の事をもっと知って楽しく過ごす事ができるようにしていきたいと思います。



### 英語の日々

みそら野 佐藤 明美

「佐藤さんはどこで英語を習ったのですか？」とたまに聞かれることがあります。私は19歳から2年間、松本亨英語教育研究所という所に通いました。その教師は日本人ばかりでしたが講義は全て英語で行われました。もちろん私たちは日本語厳禁です。

まずショックだったのはABCの発音を徹底的に直されたことです。Pの発音では口の前にかざした紙片がその息で揺れないと次のQへ進めません。Zまで終わると録音した教材を聴き簡単な英文から暗唱し、最終的には文学から科学、時事問題までの数分間にわたる会話を、ストップウォッチで時間を測りながら暗唱するというものでした。家で練習し、翌日先生にチェックしてもらって次へ進むという繰り返し。使う辞書は英英辞典。休み時間の雑談も英語。こんな英語漬けの2年間で今の私の英語の源泉です。



### 白馬国体に向けて

新田 山岸 忠

何十年ぶりかの雪不足。信じられない現状。自然現象とは言え恐ろしい事である。何しろ冬とは思えない程の暖かさに驚いている。

さて来シーズンは29年2月に長野国体が開催されることとなりスキー種目は白馬村で行う事が決定している。昭和62年以来3回目となる国体、是非成功させなくてはならないと思う。大会役員だけでは無理があり、村民全員の協力・支援が必要であり、暖かく選手団を迎え入れてほしいと思います。62年の岩岳会場を中心に開催された時は雪不足で、私も役員として協力しましたが、特に距離コースは大会前日の雨でコースが一部崩れ、何台ものダンプカーで雪を運び、又アルペン会場では徹夜で降雪機による雪作りをした事を記憶している。

私は現在、体育協会の役員として大会を盛り上げる為に組織をあげ全力で協力する覚悟です。いずれにせよ降雪に恵まれることを期待します。

## 編集後記

新年あけまして、おめでとうございます。

十二支は元々は農業用語で、植物の成長の暦でした。庶民に判りやすくするために、動物を当てはめたといわれています。そして申年は成熟を表します。

社会構造的には成熟期迎えた白馬村にとって本年大きな節目の年になります。合併60周年、第5次総合計画や観光地経営計画の施行、マナー条例の本格運用、被災者支援の公営住宅の建設、災害復旧工事の最終年度等々。

議会も成熟していくために、議会基本条例の策定など議会運営や議員資質向上へ向けて改革を進めていきます。

(津滝 俊幸)

### 議会報調査編集特別委員会

議長	北澤禎二郎
委員長	伊藤まゆみ
副委員長	松本喜美人
委員	加藤 亮輔
	津滝 俊幸
	太田 正治
	太田 伸子
	篠崎久美子